

# 分隊点検

令和5年4月25日

4月25日に分隊点検が実施されました。

分隊点検とは「分隊の威容、隊員の服装容儀及び、健康状態を点検し、士気及び規律の現状を確認するとともに、教育訓練の成果を検する」ために行う点検のことです。この日は、天候不良のため屋内で実施されました。

教官達は、開始前に服装の乱れを直してあげたり、雨で汚れた靴を拭いてあげたりと忙しそうにしていました。



ラッパの号令により、点検が開始されます。先導者が点検官（司令）を先導して各分隊を回っていきます。





点検官や随行者から質問され、緊張のせいかな声が小さくなってしまっている学生もいましたが、概ね元気いっぱい澆刺とした態度で点検に臨みましました。入隊から日が浅く不慣れなこともあり、着こなしや姿勢の指摘をされている学生もいました。マスクを外して髭の確認をされている様子を見て、まだコロナの影響は残っているのだなと感じてしまいました。

# 講評



点検終了後、講評、訓示が行われました。結果は、概ね「**優良**」でした。「優良」は「良好」より上の評価です。学生たちの真剣に点検に臨む姿が評価された結果だと思っています。